

2020 まちづくりアドバイザー活動事例集

【北 区】	(担当：西原 秀倫)
北区こどものまち.....	1
学区まちづくりビジョン.....	1
【上 京 区】	(担当：松井 朋子)
中学生プロジェクト (CPJ)	2
学区かみぎゅうくんプロジェクト.....	2
【左 京 区】	(担当：大塚 敏之)
「～元気を未来へつなぐ～シニアファッションショー」	3
「久多里山まつり」	3
【中 京 区】	(担当：浅田 真実)
中京マチビト Cafe～出会いと交流編～.....	4
中京クーチャーセッション.....	4
【東 山 区】	(担当：加藤 ゆうこ)
まちカフェ環境編開催支援と活動事例インタビュー実施.....	5
地域の若手事業者によるワークショップの開催.....	5
【山 科 区】	(担当：佐藤 友一)
「明日の山科を考える」でのワークショップ.....	6
山科 “きずな” 支援事業中間交流会・報告会の実施.....	6
【下 京 区】	(担当：天岡 昌代)
下京区次期基本計画の策定.....	7
七条第三学区マンション対策委員会.....	7
【南 区】	(担当：木村 響子)
南区の未来を考えるワークショップ.....	8
南区 SNS フォトコンテスト「みなみなみっけ」	8

【右京区】	(担当：朝倉 眞一)	
右京区基本計画策定に向けた取組		9
まちづくりキャンパス@右京		9
【西京区】	(担当：田尾 純子)	
未来の西京まち結び～みらまち結び～		10
西京区総合庁舎整備に向けたワークショップ		10
【西京区洛西支所】	(担当：吉田 泰基)	
健康づくりサポーターらくさい		11
「ネイチャーパーク@らくさい」の開催		11
【伏見区】	(担当：亀村 佳都)	
久我・久我の杜・羽束師地域まちづくり協議会		12
横大路学区地域力アップ学区活動連携支援事業		12
【伏見区深草支所】	(担当：白水 育世)	
伏見稻荷大社周辺の住みよいまちづくり会議の運営支援		13
『大岩クリーンアップ大作戦！！ 2019』の運営支援		13
【伏見区醍醐支所】	(担当：谷 亮治)	
北醍醐大作戦		14
ふらっと相談カフェ		14
【地域コミュニティサポートセンター】	(担当：小林 明音)	
自治会・町内会 困ったときのヒント集		15
地域コミュニティ活性化推進計画の改訂に係る意見聴取		15

北区こどものまち

【事業概要】

区内在住・通学中の子ども達が、仮想のまちを創ることで、楽しみながらまちづくりを学ぶイベント「北区こどものまち」。イベント自体は新型コロナウイルスの影響を鑑み中止となりましたが、約30名の子ども達が会議を重ね、まちのルールや賑わいづくりなどに励んでいました。みんなを“HAPPY”にするため、税金を集めての企画や楽しいお店屋の運営など、思い思いのアイデアが徐々にまちを彩っていきました。



実際の北区のまちづくりにも活かしてほしい素敵なアイデアが満載の事業でした！

【役割／関わり方】

子どもが主体的に取り組むための、仕組みづくりと多様な主体の連携を支援

- こども会議のプログラム作成や運営のサポート
- 大学生スタッフによるこどものサポートや情報発信への助言
- 大学や大学生、地域の大人などのパートナーが事業を協働で進めるための支援

学区まちづくりビジョン

【事業概要】

北区内の学区と大学が連携し、学区の将来像や取組を描く「学区まちづくりビジョン」。すでに策定を終えた学区では、ビジョンを推進する取組も展開されています。紫野学区では、新たに始めたハロウィンイベントで、ゴレンジャーによる自治会加入の呼びかけを実施。また若手を中心に、学区の魅力を発信するHPも構築中です。大宮学区では、子どもを接点に地域が連携して、「こども110番のいえ」のさらなる周知を図ろうと、様々な機会をとらえて活動中。ビジョンを描くだけにとどまらず、実現するための具体的な取組が少しずつ動きだしています。



【役割／関わり方】

学区内の機運を高めるための、仕組みづくりと多様な主体の連携を支援しました！

- 取組を推進するための課題整理や役割分担などの支援
- 多様な主体による連携を促すための会議の運営
- 多くの学区民が共感できる仕組みや方法のアドバイス

【上京区】

中学生プロジェクト(CPJ)

【事業概要】

上京区140周年記念事業の一つである中学生プロジェクト(CPJ)は、「中学生の挑戦したい気持ちと安心する居場所(機会)を地域で応援・創出すること」と「地域の人が中学生を理解し、地域の活性化につなげる」という二つの目的があります。中学生達はカフェと肝試しの企画立案、運営を自分たちで行いました。自分たちの可能性と地域とかがわる重要性を知り、非常に思い出深い夏休みになったようです。



【役割/関わり方】

プロジェクトリーダーとして全体に目を配り進捗管理、行政手続きなどを行いました！

- 大人チームの会議調整
- 中学生が自ら会議を進めるための事前調整
- 上京区内の中学校校長、地域、関係各所との情報共有
- 中学生の企画運営のサポート(日程管理、買い出しサポート)
- 報告会の実施

学区かみぎゅうくんプロジェクト

【事業概要】

上京区のマスコットキャラクターかみぎゅうくんを、140周年を記念して上京区内17学区のオリジナルのシンボルマークとして活用するプロジェクトです。地域の子どもたちへ伝えたい、学区の歴史や思い、シンボルとなるものをデザインし、スタンプラリーのスタンプや140周年記念誌、学区の広報誌などで活用しています。



【役割/関わり方】

学区の担当者と相談、調整を行いました！

- 学区の担当者が考えやすいよう、地域の歴史資料の提供
- 学区の担当者がイメージするものを具体的な絵にするお手伝い
- 実在する歴史資料に関して、利用が可能か確認調整

【左京区】

「～元気を未来へつなぐ～シニアファッションショー」

【事業概要】

昨年度「からだの学校OB会（左京・からだの学校1期生が立ち上げた自主グループ）」の皆さんが中心となって開催された『シニアファッションショー』が、好評につき今年度も引き続き開催されることに。

今年は「左京・からだの学校卒業生有志の会」として2期生も仲間入りしたほか、区役所、社会福祉協議会、地域介護予防推進センターの4者で実行委員会を立ち上げ、事業の企画運営を担いました。

当日は、昨年と同様に約300名の来場者で賑わい、ランウェイを闊歩するシニアモデルと客席から投げ掛けられる声援とで大いに盛り上がりました。



【役割／関わり方】

複数の主体による協働事業に対する企画・運営支援

- 事業の方向性・進め方に関するアドバイス
- 事業の企画・運営に関する助言と支援
- 相談対応（求められる情報の提供や人材の紹介など）

「久多里山まつり」

【事業概要】

『久多里山まつり』は、久多の魅力を多くの人に知ってもらおうと住民の皆さんが協力して、毎年夏と秋に開催されている地域のイベントです。

久多は、左京北部の山間地に位置する過疎化と高齢化が進む地域で、担い手が不足していることから、“是非若者の協力を”との久多自治振興会からの依頼を受け、3年前に大学のボランティアサークルとのマッチングを行いました。

調整役として両者の間に立ち、双方のニーズを満たすと同時に、学生が地域について学ぶ機会を支援するなど、より良い関係づくりに努めています。



【役割／関わり方】

地域におけるまちづくり活動に対する運営支援

- 地域と学生ボランティアとの間の各種調整
- 地域の受入れ支援と学生ボランティアの活動支援
- 学生ボランティアの地域学習支援

中京マチビト Cafe～出会いと交流編～

【事業概要】

平成24年から、中京のまちを元気にしようとまちづくりに関わる（関わりたい）参加者が集い、話し合いたいテーマについて語り合っただく交流の場を運営してきました。

本年度は3回開催、一部はゲストスピーカーをお招きし、「まちづくり活動を始める・継続するためのポイント」を、豊富なまちづくりの事例と合わせてレクチャーしていただきました。



【役割／関わり方】

企画立案・プログラム作成から実施までの全般サポート

- ワークショッププログラム作成、実施全般に関するアドバイス
- 関心のある参加者への案内や広報に関するアドバイス
- 当日ワークショップのファシリテーター

中京クーチャーセッション

【事業概要】

平成28年から、中京区の多様な人材と資源をつなぐ、対話と協創の“場”で、区（まち）の未来を一緒につくるアクション創出のサポート事業を実施しています。

本年度は、新しい企画として、「中京子育てコミュニティづくりプロジェクト」「本を媒体として人がつながる・中京まちライブラリープロジェクト」が始動しました。



【役割／関わり方】

ディレクターとして、アクション創出の支援

- クーチャーセッションにおけるファシリテーション
- アクションナビゲーター（外部専門家）とのマッチング

まちカフェ環境編開催支援と活動事例インタビュー実施

【事業概要】

地球温暖化対策室と連携し東福寺で開催したまちづくりカフェで、環境をテーマに語り合いました。環境分野は、伝統的な知恵から若い世代の最新知識まで幅広く、区民の関わりが見えにくい状況でした。そこで、地域の清掃活動や、区内の小中学校・高校・大学、博物館、ホテル、企業など、主に組織としての取組をインタビューし、会場展示等によって情報を共有しました。



【役割／関わり方】

カフェ当日の運営に加え、事前にインタビューとPRのため区内各所を訪問しました。

- 地球温暖化対策室と区役所での事前打合せの同席や、開催場所の当該学区への説明
- 環境取組インタビュー（地域、学校から企業まで約35か所）とその掲示
- 東山図書館との連携による「環境」「庭園」に関する関連図書の選定と当日の展示

地域の若手事業者によるワークショップの開催

【事業概要】

次期基本計画策定に係る意見聴取の一環で、若手事業者らのワークショップを開催しました。区民の関心が高い分野で、自治会幹部役員でない若手層から、宿泊業、商店街、伝統産業、地元小規模企業、福祉事業所等に声をかけました。インバウンドのインパクト、事業者としての地域との共存等について意見交換し、同時に横のつながりを深める契機としていただきました。



【役割／関わり方】

企画から参加者打診を経て、当日と事後フォローまでを行いました。

- 担い手の掘り起こしと同時に、参加された皆さんの課題を聴く機会にするよう努めました。
- 共通して話せる話題を設定し、地域間のバランス、地元出身者か否か、業種ごとの人数、などでプログラムを微調整して当日に臨みました。
- 打診と事後フォローで、今後のまちづくりへの可能性につなげました。

【山科区】

「明日の山科を考える」でのワークショップ

【事業概要】

山科区内の全自治連合会で構成される山科区自治連合会連絡協議会では、毎年1回、全自治連合会の代表者が集まり、山科区長をはじめとした各種行政機関と、より良い山科を実現するために意見交換する総会、「明日の山科を考える」を開催しています。平成30年度から、各学区5人程度、行政機関も含めると総勢100人規模でワークショップを行う会議方式としています。



【役割／関わり方】

事業の企画・運営の支援および区民の自主的な活動支援

- スムーズな意見交換となるように、プログラム作成を補助しました。
- ワークショップ部分での全体進行や資料説明、テーブル進行を務めました。
- 話し合われた内容から、課題の解決に向けて継続して議論する3つの自主ワーキンググループ（「山科地域交流拠点プロジェクト」「山科 PR プロジェクト」「自治会加入促進・継続 PR プロジェクト」）が発足しました。進行のサポートをしています。

山科“きずな”支援事業中間交流会・報告会の実施

【事業概要】

「山科“きずな”支援事業」では、採択団体同士の情報交換により、活動内容が充実したり新たな活動の展開のヒントが得られたりといった効果を期待して、中間交流会の実施や報告会で交流の時間を設けています。

参加者同士の交流がより進むよう、意見交換の手法は毎年少しずつ変えながらより良い方法を模索しています。



【役割／関わり方】

対話の場の企画を中心とした事業の企画・運営支援

- 中間交流会では、なるべく交流が進むような意見交換の方法としました。
- 報告会は、山科区民への報告と参加者同士の交流の双方の目的を満たすようなプログラムとなるよう検討しました。
- 採択団体の負担が過大とならないよう、事業内容と団体に依頼する作業量のバランスに気を付けています。

下京区次期基本計画の策定

【事業概要】

次期下京区基本計画策定に向けて、重点となるテーマごとに議論を行うため「下京区民まちづくり会議」に「部会」を設置し、議論を行うとともに、まちカフェ事業などを通じて区民の皆様からいただいた多くの御意見を踏まえ、次期基本計画の素案を作成しました。



【役割／関わり方】

計画策定の進め方案の検討、意見徴収のワークショップ進行案の作成、当日の運営ファシリテーター

- 計画策定に向けて進行案の提示とアドバイス
- 計画案の作成にかかわる意見徴収の場の設定と運営のアドバイス
- ワークショップのプログラム案の作成

七条第三学区マンション対策委員会

【事業概要】

大型マンションの増加により、下京区西南部エリアの人口増加が進み、特に子育て世代の割合が高くなっています。七条第三学区自治連合会では、こうした状況を踏まえ、地域での顔の見える関係づくりを推進するため、大型マンションに自治会を作ってもらい、地域のまちづくりに参加してもらうために、自治連合会内に専門の委員会を設置し、積極的に取り組むこととしました。自治連合会から区役所に委員会のサポート依頼があり、サポートセンター担当のまちづくりアドバイザーとともに活動しています。



【役割／関わり方】

七条第三学区マンション委員会への出席、マンションへのアプローチの仕方のアドバイス、冊子「町内会をつくりましょう」の作成アドバイス、マンション管理組合総会への出席

- 他地域のマンション自治会の事例の紹介
- 委員会での議案の整理と運営補助
- マンション住民へのアプローチ方法の検討

この事業を担当したアドバイザー 天岡昌代

【南区】

南区の未来を考えるワークショップ

【事業概要】

南区役所では、南区民ふれあいカフェ「みなみなみなみ」という対話型交流事業を進めています。今年度は、3回のうち1回を、京都中小企業家同友会南支部と共催しました。前半のパネルディスカッションでは、「住みやすいまちとは？」をテーマに、企業経営者・学識者・地域で活動する方など多様なゲストが、まちについて意見交換をしました。後半は、参加者もゲストも一緒にテーブルに分かれて、トークする中で、南区の未来を考える場となりました。



【役割／関わり方】

南区民ふれあいカフェ「みなみなみなみ」の企画・運営のサポート

- ゲスト選定における助言や関係者との調整
- 当日のプログラム作成、全体ファシリテーション、参加者の交流促進
- チラシ配布先や SNS 発信などの広報に関する助言

南区 SNS フォトコンテスト「みなみなみっけ」

【事業概要】

南区役所では、南区の魅力な「ひと・もの・こと」を、Twitter や YouTube など各 SNS 上でお知らせする南区情報ステーション「[みなみなみなみオンライン](#)」を配信しています。今年度は、南区の魅力のさらなる周知を目的に、新たに Instagram に特化したフォトコンテストを実施しました。また、コンテスト期間中に有名インスタグラマーによる写真講座を開催することで、フォトコンテストを盛り上げました。



【役割／関わり方】

「みなみなみっけ」を新規に立ち上げるにあたってのアイデア出しや広報サポート

- フォトコンテスト PR 動画のロケーションや SNS 発信における広報協力
- 事業名称提案、関係者との調整、広報物撮影への同行
- Instagram の運用や活用に関する助言

この事業を担当したアドバイザー 木村 響子

右京区基本計画策定に向けた取組

【事業概要】

次期右京区基本計画策定に向けて、計画の内容の検討、右京かがやきミライ会議の開催、意見収集のインタビューなどを行っています。これまでの成果や課題を振り返り、これから目指したい方向性を昨年度から検討してきました。

2年間をかけて、策定する基本計画の内容とともに、今後の区役所の役割や、まちづくりを支えるしくみづくりについても考えながら取り組んでいきます。



【役割／関わり方】

計画策定の進め方、計画の内容検討全般についてサポート

- 意見収集や会議の設定、とりまとめなどの策定プロセスに関するアドバイス
- 今後の区役所の役割、区民の活動を支えるしくみの検討に関するアドバイス
- インタビューや会議の企画立案などへのアドバイス
- 計画冊子の構成、集めた意見の整理・分析についてのアドバイス

まちづくりキャンパス@右京

【事業概要】

平成25年10月から区民の方が気軽に参加してまちづくりについて話し合い、交流する場としてまちづくりキャンパス@右京（通称：まちキャン）を運営してきました。

本年度は6回開催、『働く』の考え方改革、『おやつを本気で考える』、『まちづくりの境界線をさぐる』など、みなさんの身近な関心事を深く掘り下げていくテーマ設定で行われました。



【役割／関わり方】

ワークショップ当日の運営、プログラムの企画検討でのアドバイス

- 年間スケジュールの検討、参加者相互のつながりづくりなど運営面のアドバイス
- 参加者が話しやすい、意見交換しやすいプログラムづくりへのアドバイス
- 当日の情報提供、ファシリテーションなど運営面でのサポート

未来の西京まち結び～みらまち結び～

【事業概要】

西京区役所では、令和元年度、「未来の西京まち結び」を実施しました。まちづくり事業を一体的かつ効率的に行い、市民と行政の協働による地域課題の解決、より効果の高い市民活動の支援を行うために、昨年度まで実施していた「ふらっと・西京」と「西京結び」を融合させバージョンアップした事業です。



様々なゲストによるトークと交流会、アイデアをカタチにするワークショップ、先進事例の視察などを実施しました。

【役割／関わり方】

事業の企画・運営の支援

- 事業の企画・運営に対するアドバイスや支援を行いました。
- 委託団体との連絡調整等のコーディネートを行いました。
- 参加者からの個別相談に対する支援を行いました。

西京区総合庁舎整備に向けたワークショップ

【事業概要】

西京区では、区民の更なる利便性向上を図るため、西京区役所と保健福祉センター別館を一体化した総合庁舎の整備に向け、令和元年度、西京区総合庁舎整備基本計画を策定しました。

計画策定にあたり、親しみやすく利用しやすい庁舎を目指して、区民の皆さんと新しい西京区役所を考えるワークショップを4回にわたり実施しました。



【役割／関わり方】

区民のコーディネートとワークショップのファシリテーション

- 参加者の公募にあたって、アドバイスや支援を行いました。
- まちづくり活動などを行っている区民に対しワークショップの趣旨を説明し、参加を呼びかけました。
- ワークショップのグループワークでファシリテーターを担当しました。

【西京区洛西支所】

健康づくりサポーターらくさい

【事業概要】

健康づくりサポーターらくさい（通称：らくサポ）は、洛西地域の特色を活かした健康づくりを主体的に地域へ広め実践していく市民ボランティアです。

具体的取組として、西山連峰の踏み竹を使った竹エクササイズ教室の開催、秋から春にかけて自然豊かな洛西地域を巡るウォーキングラリーなどを行っています。

今年度は、らくサポ発足10周年を記念したウォーキングの開催のほか、地域のお祭りやイベントに積極的に参加して竹エクササイズを実施するなど、メンバー自身が健康づくりを楽しみながら活動の場を広げています。



【役割／関わり方】

らくサポ活動全般のトータルサポート

- らくサポ定例会議の出席及び会議での助言
- 健康づくりサポーター養成講座での講師役
- ウォーキングラリー及びらくサポ10周年ウォークの開催支援
- 地域イベントでの竹エクササイズ実施のコーディネート及び運営サポート

「ネイチャーパーク^{あっと}@らくさい」の開催

【事業概要】

洛西ニュータウンの緑豊かな公園を使い、子どもたちが自分のやってみたいことを自由に考え、カタチにしていく遊び場（プレイパーク）づくりを平成29年度から年2回ペースで進めています。

今年度は、新林池公園で開催し、地域住民や各種団体と連携し、竹を使ったジャングルジム作りやクラフトづくり、ダンボール遊びやロープ遊びなどを行いました。また、併せて自然観察会や昆虫食体験なども行い、大変好評でした。

令和3年度には、「子どもの広場」をプレイパークができる広場として整備される予定となっており、現在、定期的なプレイパーク実施に向けた体制づくりを進めています。



【役割／関わり方】

ネイチャーパーク開催に向けたトータルサポート

- 公園関係ワーキンググループ（プレイパーク部会）の出席及び会議での助言
- ネイチャーパーク@らくさいの企画及び運営支援

この事業を担当したアドバイザー 吉田 泰基

【伏見区】

久我・久我の杜・羽束師地域まちづくり協議会

【事業概要】

同協議会は平成19年に発足し、平成23年に地域の将来像を描いた「久我・久我の杜・羽束師地域の総合的なまちづくりビジョン」を策定しました。現在4つの部会（農業・川、歴史文化、防災、高齢者等）があり、今年度は農業・川部会が行う「久我ふれあい朝市」が10年目を迎えたほか、3学区で連携して「第3回久我・久我の杜・羽束師健康・福祉まつり」を実施しました。



【役割／関わり方】

区民の主体的な活動支援

- 定例会（月1回）での地域住民への助言、情報提供
- 久我・久我の杜・羽束師健康・福祉まつりの企画・運営

横大路学区地域力アップ学区活動連携支援事業

【事業概要】

横大路まちづくり協議会では、平成29年度から今年度までの3年間、自治会加入の呼びかけを行ってきました。自治会活動や横大路地域の歴史などを紹介するパンフレット「横大路だより」や企業と連携して学区民がお店で特典を得られるサービスのある自治会会員証「結カード」などを作成し、「横大路まちづくりフェスティバル」等、学区民が集まる地域行事の場で周知に努めました。



【役割／関わり方】

事業の企画・運営支援

- 企画会議の進行
- 地域行事における加入促進活動支援

【伏見区深草支所】

伏見稲荷大社周辺の住みよいまちづくり会議の運営支援

【事業概要】

当会議体は、伏見稲荷大社周辺の観光客急増に伴うゴミのポイ捨てや交通混雑など様々な問題に対し、関係者が連携・協働して解決していこうとする場として、平成31年3月に発足。「ゴミ・環境問題部会」「交通混雑・観光分散化部会」に分かれ、何度も解決策を議論してきました。成果として協力店舗への小型ごみ箱設置、京都市街頭ゴミ容器の稲荷公園への移設、小学校と高校が連携して『捨てたくなるごみ箱』の企画作成設置、マナー周知・啓発等複数の取組を行った他、活動の基盤となる地元協議会の立ち上げおよび活動の指針となる「まちづくり宣言」を作成しました。



【役割／関わり方】

まちづくり会議の運営支援および議事進行

- 事務局会議の進行・議事整理・主体的に話し合うための場づくり
- 他地域の事例収集および情報提供
- 事業全体の計画づくりおよびマネジメント 他

『大岩クリーンアップ大作戦！！ 2019』の運営支援

【事業概要】

令和元年11月30日（土）に『大岩クリーンアップ大作戦！！2019』を実施。大学生や高校生・各種団体など約1,180名が参加し、深草トレイルや大岩街道周辺地域の一斉清掃を行いました。ゴミ袋(30L)約370袋、大型ゴミ袋約50袋を回収。一斉清掃後には、鎮守池で同時間帯に行っていた深草学区自主防災会や女性会の皆さんによる防災炊き出し訓練で作った豚汁・備蓄非常食のアルファ化米を試食しながら、龍谷大学学生による大岩地域での取組発表や京都工学院高校の生徒による鎮守池活用案の発表を聞きました。他にも京都大学大学院生による「布屋根」の試行的取組も行われ、会場となった広場に彩を添えてくださいました。特筆すべきポイントは深草支所内3担当（地域力推進室 総務・防災担当・まちづくり推進担当・大岩街道周辺地域環境整備担当）の合同開催、行政・地域住民（団体）・事業者・大学等、多様な組織が連携し主体的に取組を行った点にあります。



【役割／関わり方】

初の合同イベント開催に向けた企画調整および運営支援、当日の進行

- 当日の運営支援および進行
- 3部署合同開催による役割分担および調整
- 大学生に主体的な参画を促す上での連絡調整 他

【伏見区醍醐支所】

北醍醐大作戦

【事業概要】

北醍醐学区で、子どもたちを対象に、地域のプロモーション、住民の交流機会の形成、地域への関心喚起を狙いとして、地域の若手活動家が、地域スポッラリーを企画しました。まちづくりアドバイザーは、活動家の組織化、企画作りのアイデア出し、実施にかかるまで一連の段階でサポートを行いました。



【役割／関わり方】

企画の立案、実施にかかる一連のプロセスのサポート

- 計画立案や会議運営の補助
- 企画実施段階でのアドバイス
- 関係者に対するコーチング

ふらっと相談カフェ

【事業概要】

地域活動への市民の参画と協働の必要性が訴えられて久しいですが、そのための知識や経験の不足が新しく活動を始める上で妨げになることがあります。しかし、格式ばった教室のような場所まで出かけるのはハードルが高いものです。そこで、地域のカフェの中で、気軽な雑談の延長でまちづくりの相談に乗れる場を持っています。



【役割／関わり方】

相談カフェにかかる一連の役割

- 相談者の話を傾聴し、必要な情報を検討する。
- 相談者の課題解決につながる話題提供
- 地域活動にかかる情報収集

この事業を担当したアドバイザー 谷 亮治

【地域コミュニティサポートセンター】

自治会・町内会 困ったときのヒント集

【事業概要】

地域コミュニティサポートセンターでは、まちづくりアドバイザーが収集した自治会・町内会の活動事例を参考にして「困ったときのヒント集」としてまとめ、冊子として発行しました。

各自治会・町内会は世帯数や立地などで困りごとや運営の仕方が異なるため、一律でアドバイスがしにくいですが、ヒント集は、様々な状況に応じた事例を掲載することで、各自治会・町内会の課題解決の参考となり、様々な工夫ができることを知っていただくためのものです。今後、自治会・町内会長に配布するなど、地域コミュニティサポートセンターや各区役所・支所での相談対応に活用します。



【役割／関わり方】

作成にあたり、運営に悩む自治会・町内会長が参考にできることを想定し、表現やデザインを工夫しました。

- 各区役所・支所担当のまちづくりアドバイザーと連携し、事例収集を行いました。
- 地域コミュニティサポートセンターと協力し、編集作業を行いました。

地域コミュニティ活性化推進計画の改訂に係る意見聴取

【事業概要】

「地域コミュニティ活性化推進計画（改訂版）」の計画期間は令和2年度までとなっています。次期計画策定の参考にするため、地域コミュニティ活性化推進審議会の部会のほか、青少年モニター、市政協力委員、PTA、中小企業家同友会、大学生などを対象としたワークショップなどで意見聴取を行いました。



いただいた御意見は、その内容に応じて現状・課題や取組アイデアなどに分類し、計画骨子や取組施策の参考としていく予定です。

【役割／関わり方】

意見聴取にあたり、様々な立場における幅広い方々の意見をいただきました。

- 各区役所・支所担当のまちづくりアドバイザーと連携し、企画・運営を行いました。
- いただいた意見を整理し、計画の骨子や施策に反映できるよう分類しました。

この事業を担当したアドバイザー 小林 明音